

「ふんわりと生きろ」 長野編 0516版

〜信州の宝、山里に連続して〜

アバン

0013

- 風に揺れる秋の花、コスモス。  
今年も収穫の季節がやって来ました・・・。

0027

- 山あいの集落で  
代々受け継がれてきた「伝統野菜」。

0037

- 干し柿のカーテンは、太陽と風が作る極上のスイーツ。

0045

- 三百六十五日、来る日も来る日も畑仕事に  
精を出す村人にとって  
なによりの楽しみだったという歌舞伎。  
その心は、途切れることなく若い衆の晴れ舞台に。

(NO)

0116

- かつて天下にその名を轟かせた名将のお膝元。

0124

- 野菜に掛ける情熱が、  
消えかけていた伝統野菜を復活させました。

0138

- 全国の食卓に極上の味を届けたい。  
たった一つの願いを胸に、心を込めた作業は続きます。

(タイトル)

0204	<p>四月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 桜の満開を迎えた信州上田です。 真田、天下一の兵。</li> </ul>
0212	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 真田幸村ゆかりの名城・上田城の脇に 農民美術の先駆者として知られる山本県の 記念館があります。</li> </ul>
0230	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 上田市を舞台に活躍した山本県の作品からは、 厳しくも豊かな土地に生きる信州人の息遣いが 聞こえてくるようです。</li> </ul>
0246	<p>八月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 八月の上田市。</li> </ul>
0251	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 盆地状の大地に、強い日差しが降り注ぎます。</li> </ul>
0306	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市内の北に位置する山口地区。 ここに戦前から栽培されていた伝統野菜の復活を目指す 有志が集結しました。</li> </ul>
0321	<ul style="list-style-type: none"> <li>● その貴重な種がこちら。</li> </ul> <p>(NO)</p>
0345	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一時期はまったく廃れてしまったという山口大根。 有志の皆さんは、りんごなど他の作物の作業の合間を 縫って大根畑に顔を出します。</li> </ul> <p>(NO)</p>
0455	<ul style="list-style-type: none"> <li>● なくしてはならぬという強い思いで受け継がれてきた 伝統野菜。</li> </ul>

0504

● 収穫は秋です。